

参加費無料

事前
予約不要

分身 ロボット を活用した

新たな働き方の支援事業
シンポジウム

©OryLab Inc.



日時
令和8年 1月30日
13:00～17:00 (受付開始 12:30)

会場
イイノホール

東京都ではすべての方が、最大限自分が持つ力を活かすことができる働き方の実現を目指し、重度障害のある方等が分身ロボットを活用して「自分に合った働き方」に関するシンポジウムを開催いたします

第1部

13:00～13:45

基調講演

サイバネティック・アバターが
実現する身体の拡張と
社会参画の未来

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科 教授
南澤 孝太 氏

第2部

14:00～15:30

パネルディスカッション

自分らしく働くために

分身ロボットを活用した
新たな働き方の支援事業の取組を踏まえて

株式会社オリィ研究所 高垣内 文也 氏
分身ロボット「パイロット」2名

第3部

15:50～16:50

事例紹介

分身ロボットを活用した
民間企業の取組事例の紹介

株式会社第一興商 エルダー事業部 部長
大坪 直木 氏
三井不動産株式会社 日本橋街づくり推進部
事業グループ 統括
西 瑠衣子 氏



事業の詳細、
シンポジウムのアーカイブ
配信についてはこちら

手話通訳・車いす席あり・要約筆記（ノートテイク）

TOKYO 障害者雇用支援ポータル



第1部 基調講演

…▶ 13:00 ~ 13:45

サイバネティック・アバターが実現する身体の拡張と社会参画の未来

南澤 孝太 氏（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授）

インターネットや AI を活用した新たな働き方が急速に普及する現在、テクノロジーの進化は障害当事者の生活や働き方をどのように変えていくだろうか。本講演では、分身ロボットカフェの取り組みをはじめ、ムーンショット研究開発事業において取り組まれている、空間や身体の制約を超えた社会参画を可能とするサイバネティック・アバター技術の開発とその活用事例を紹介し、未来の障害者就労のあり方を俯瞰する。



第2部 パネルディスカッション

…▶ 14:00 ~ 15:30

自分らしく働くために

～分身ロボットを活用した新たな働き方の支援事業の取組を踏まえて～

パネラー 高垣内 文也 氏（株式会社オリィ研究所）

パネラー 分身ロボット「パイロット」2名

ファシリテーター 南澤 孝太 氏（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 教授）



第3部 事例紹介

…▶ 15:50 ~ 16:50

分身ロボットを活用した民間企業の取組事例の紹介

大坪 直木 氏（株式会社第一興商 エルダー事業部 部長）

西 瑠衣子 氏（三井不動産株式会社 日本橋街づくり推進部 事業グループ 統括）



分身ロボット 「OriHime」にお任せ！

分身ロボットがそれぞれの働き方を支援します。

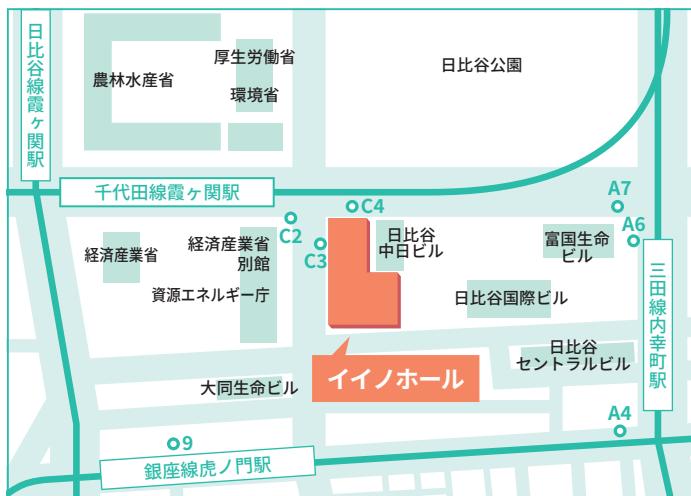
「OriHime」にはカメラ・マイク・スピーカーが搭載されており、インターネットを介して、スマホやタブレット、PC などから遠隔で操作します。置かれた場所の様子を見ながら、音声での会話はもちろん、首を上下左右に動かしたり手を挙げたりと、感情を表す簡単な動作も可能です。

分身ロボットを活用した 新たな働き方の支援事業とは？！

東京都では、外出困難な重度障害のある方等が自宅から、分身ロボット「OriHime」を操作し、都庁展望室等において案内業務を行っています。



「OriHime」は株式会社オリィ研究所の登録商標です。



イイノホール

東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階

[アクセス]

◆ 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4 出口直結

車・公共交通機関で
お越しの方は
こちらをご覧ください。



◆ お問い合わせ

分身ロボットシンポジウム事務局（受託事業者：株式会社ディーワークス）

[電話] 03-5835-0388 [受付時間] 10:00 ~ 16:00 (土日祝を除く)

[メール] bunshinrobot-hataraku@d-wks.net

印刷物登録番号
令和7年度第144号

